

※認定番号
※受付年月日 令和
上記欄は、記入しない

児童手当 別居監護申立書

(宛先) 広島市長

私は、別居している児童を監護し、かつ、生計を同じくしている又は生計を維持していることについて、下記
申し立てます。

記

1. 別居している児童について

児童の氏名	個人番号	続柄	生年月日
山田 一郎	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2	子	平成 30年 4月 2日
			平成 年 月 日
			令和 年 月 日
			令和 年 月 日

※児童が広島市外に住所を有する場合には、その児童の住民票の写し又は住民票記載事項証明書であって、その児童が世帯主である場合にはその旨、その児童が世帯主でない場合には世帯主との続柄が記載されたものを添えてください。
ただし、マイナンバー制度による情報連携によって確認できるときは、省略することができます。

※次の場合は個人番号欄の記載は不要です。

- ・児童が広島市内に住所を有する場合
- ・児童の個人番号を記載した児童手当 別居監護申立書を既に提出しており、その状態が継続している場合

児童の住所 岡山 岡山 北区大供1丁目1-1

2. 別居している児童の属する世帯について

世帯主の氏名	世帯主の続柄
山田 花子	母

3. 別居の理由について

- 1 仕事の都合上、単身赴任をしているため
- 2 児童の進学、通学のため
- 3 その他

4. 別居期間

令和 6年 4月 1日 から 令和 8年 3月 31日までを予定

5. 監護、生計同一又は生計維持の状況（面会、仕送り等について）

（監護の状況）

月に1度は子どもの元へ帰っており、3日に1度は子どもと電話している。

（生計の状況）

毎月生活費を仕送りしており、学費や生活費を私の収入で負担している。

令和 6年 9月 5日

【申立人】（児童手当の請求者・受給者）

住 所 広島市 〇〇 区 〇〇町〇丁目〇番〇号

氏 名 山田 太郎

連絡先 (082) 123 - 4567

該当する児童の氏名(ふりがな)、個人番号、続柄、生年月日を記入してください。
※その児童の住民票が広島市内にある場合又はその児童の個人番号を記入した「児童手当 別居監護申立書」を既に提出しており、その状態が続いている場合は個人番号の記入は不要です。

該当する児童の住所を記入してください。

該当する児童の属する世帯の世帯主の氏名、児童から見た世帯主の続柄(例:母など)を記入してください。

監護(面倒をみていること)、生計の状況(児童が受給者自身の子の場合は生計同一、そうでない場合は生計維持となります。)を記入してください。

(監護の状況の例)
・月に1度は子どもの元へ帰っている。
・3日に1度は子どもと電話している。

(生計の状況の例)
・毎月生活費を仕送りしている。
・学費や生活費を私の収入で負担している。

別居(あなたと養育している児童の住民票上の住所が異なること)の理由に○をしている場合は、括弧の中にその理由を記入してください。

別居期間(予定)を記入してください。

あなたの住所、氏名、日中に連絡の取れる番号(携帯でも結構です。)を記入してください。